

第二地区	平成28年度	推進交付金：550,000円
-------------	--------	----------------

取組み1 地域防災力向上事業 第二地区地域づくり協議会主催 第二地区町会連合会、第二地区防災部共催	推進交付金の活用の有無
	有

(1) 目的
 地区防災訓練の実施や防災マップの作成により、地域の防災体制の充実と、日頃の災害に対する備え等の防災意識の向上を図ります。

(2) 取組み
 ア 地区防災訓練の開催 ※ 平成28年10月2日
 各町会で住民の安否確認や避難誘導、要援護者の避難支援を行うとともに、第二地区防災緑地を会場に住民約250名が参加して、初期消火、救護・搬送、放水、炊き出し等の訓練を実施しました。
 防災訓練実施に伴い「防災リヤカー」を購入し、地区備品としました。また、「防災法被」を町会長に貸与し、訓練や地区行事に着用することで町会長等の防災意識向上を図りました。

① 地区防災訓練



② 防災リヤカー



③ 防災法被（町会長用）



イ 地区防災マップの作成

地区の指定避難所や町会一時集合場所等を記した防災マップを作成しました。なお、作成過程において各町会で一時集合場所の見直しを行いました。

④ 地区防災マップ



(3) 今後の展開

ア 町会によって、地区訓練参加者数にばらつきが見られるなど防災意識に差がみられました。今後、防災学習会や避難所運営訓練等を実施し、地区全体のレベルアップを図ります。

イ 町会での防災マップを活用した避難訓練の実施等により、きめ細かい単位での防災体制の充実を図ります。

取組み 2 地域包括ケアシステム構築事業(地域ケア会議)

推進交付金の活用の有無

第二地区地域づくり協議会主催

有

(1) 目的

第二地区の高齢化率は市内で6番目に高く、地域ぐるみの支えあいの仕組みづくりが喫緊の課題となっています。市の地域包括ケアシステム推進事業のモデル地区として同システムの構築を目指します。

(2) 取組み

地域包括ケアシステム推進事業のワークショップを地域ケア会議として実施し、住民と医療・福祉関係者、職員、約90名が町会別に分かれて話し合いを行いました。地域の課題を共有し、地区内にある支え合い活動や集う場を出し合いました。

「地域のお宝さがしワークショップ」(地域ケア会議)

※ 平成28年10月2日 第二地区公民館 大会議室



(3) 今後の展開

住民主体の地域での支え合い体制と支援する行政や医療・介護関係者との連携等、地区の地域包括ケアシステムの構築を推進します。

取組み 3 地域包括ケアシステム構築事業(高齢者会食会)

推進交付金の活用の有無

松本市社会福祉協議会第二地区支会主催

有

(1) 目的

一人暮らしや要援護・要介護高齢者が多い第二地区では、地域ぐるみの支え合いにつなげるため、高齢者と町会長や民生委員等による会食会を開催し交流を深めています。

(2) 取組み

第二地区ふれあい会食会の開催

第1回 平成28年 6月26日 第二地区公民館 大会議室

第2回 平成28年11月27日 第二地区公民館 大会議室

第3回 平成29年 2月16日 第二地区内一円 ※ 配食

孤独になりがちな一人暮らし高齢者（70歳以上）を対象に、会食会を開催し、町会長や民生委員等との交流を深め、孤独感の解消に努めています。会食会には、第1回、第2回ともに、約80名が参加しました。

なお、第3回は、見守りや安否確認活動を兼ねて、民生委員が高齢者宅に配食を行いました。（約200名）

① 第1回第二地区ふれあい会食会



② 第2回第二地区ふれあい会食会



(3) 今後の展開

町会単位での高齢者サロン事業や出張ふれあい健康教室を開催することで、顔の見える関係を構築し、日頃からの見守りや生活支援等の活動へ繋がります。

